



# 6月の園だより

令和5年6月 富田林市立川西幼稚園

園長 石田 安志



大人になったあなたを支えるのは、子ども時代のあなたです

## スポーツマンシップを胸に、心豊かな人生を

春の集いでは、子どもたちが精いっぱい走り、歌い、踊る普段の姿をご覧ください。

さて今日は、スポーツマンシップを知ると強くしなやかな心(メンタル)が育つ理由をお話します。

過日行われた野球 WBC においても、緊張する場面でもいつも通りのプレーができる選手のメンタルの強さがとても印象的でした。

失敗したら人に何と言われるだろう?できることなら、緊張する場面でボールが飛んで来なければいいのに。と弱気な気持ちに支配されていたかもしれません。そこでスポーツマンシップを発揮!勇気と覚悟をもって「エイっ!」とチャレンジするときに、心が練られ、自分の心と体をコントロールできるようになるのです。

## スポーツマンシップは「尊重」「勇気」「覚悟」からできている。

1. 尊重・・・勝敗のある場面においてもチームメイト・相手チーム・審判・互いの応援団(家族)への感謝の気持ちを忘れず、今ある自分のすべてを出し切ろうとする。
2. 勇気・・・失敗したらどうしよう?というネガティブな自分に打ち克ち立ち向かう。
3. 覚悟・・・負けたこと、失敗したことにも目をそらさずに原因を探り、改善策を編み出して次のチャンスまで取り組みを続ける。

スポーツマンシップを発揮できるのは、スポーツの時に限ったものではありません。

いろいろな事にチャレンジするときには、いつも心の柱になり得るものです。

先ず、練習の成果を発揮する場面に無事に立てたことを感謝することだと思います。

試合後のヒーローインタビューで語られるのは、やはり普段の練習の段階で関わってくれた人々への感謝であることが多いのはそのためでしょう。

幼稚園でも勝ち負けのあるゲームや人前で発表がある取り組みがあります。親は失敗したり負けたりしたら何と言ってあげようか?と考えがちですが、成長の種は、負けた時にこそ蒔かれていますから一生懸命に取り組むプロセスを励まし、もし負けてもスポーツマンシップが発揮できていたら、そこをしっかりと認めてあげるだけでいいのです。

### 育てたいこと 6月のねらい

- 3歳児** \*好きな遊びを存分に楽しむ。  
\*身のまわりのことを自分でしようとする。
- 4歳児** \*好きな遊びの中で友達や先生との関わりを楽しむ。  
\*雨季の自然に触れる。
- 5歳児** \*栽培物の生長に興味をもって関わる。  
\*友達と一緒に様々な素材を使って考えたり試したりして遊ぶ。

